



News Release

2013年9月19日

\*\*\*\*\*

## 日本民間放送連盟賞CM部門で 2作品“優秀賞”獲得

\*\*\*\*\*

本日開催された民放連理事会で「平成25年日本民間放送連盟賞CM部門 テレビCM」の審査結果が発表され、メ〜テレ制作の公共キャンペーン・スポット「その時 尾鷲に奇跡を」(120秒)と「幸せって?」(120秒)の2作品が、優秀賞に選ばれました。

テレビCM部門には全国の民放19社から28作品の応募があり、この中から優秀賞6作品と最優秀賞1作品が選ばれたものです。メ〜テレの受賞は、2010年の自社媒体PRスポット「テレビの前の人」が最優秀賞を獲得して以来のことで、今回は2作品が優秀賞を獲得するという快挙です。

2作品の審査講評は以下の通りです。

### 【公共キャンペーン・スポット テーマ「防災」/その時 尾鷲に奇跡を (120秒)】

[\\*こちらをクリックすると動画をご覧いただけます](#)

三重県尾鷲市宮之上小学校の中村先生は、南海トラフ巨大地震に備えて作った「てんでんこ」の歌を1年生の子どもたちと歌って、津波からの避難の大切を伝えている。つなみてんでんこは、三陸地方に伝わる避難の心得。この教えを守った岩手県釜石市では小中学校にいた児童・生徒全員が助かったという。歌詞には、釜石市の石碑に刻まれた「100回逃げて、100回来なくても101回目も必ず逃げて!」の言葉も盛り込まれている。子どもたちの元気な歌声と避難訓練時の真剣な表情が、減災の必要性を強く訴えるCMである。

プロデューサー 五十嵐信裕   ディレクター 柴田正登志  
カメラ 鈴木崇義(東通)   取材 高木豪将

### 【公共キャンペーン・スポット テーマ「幸せ」/幸せって? (120秒)】

[\\*こちらをクリックすると動画をご覧いただけます](#)

全国的に知られる故蟹江ぎんさんの4人の娘たちは、いま平均年齢93歳。4姉妹の日常は笑い声が絶えないが、一人ひとりの過去にはさまざまな苦労や悲しみがあつた。浪費家の夫との日々、第二次世界大戦、伊勢湾台風で失った娘と孫など。年を重ねて明るく生きる彼女たちの日常を通して、「幸せ」のあり方を考えさせる作品となっている。ラストカットの「いまあなたは幸せですか」との問いかけが視聴者の心を打つ。

プロデューサー 大池雅光   ディレクター 竹田隆司(フリー)  
カメラ 岩井伸明(名古屋テレビ映像)   企画 佐藤幸子

**問い合わせ** メ〜テレ(名古屋テレビ放送)広報部 谷・浅沼 052-322-7108